

Apeos Connect

商品のご紹介

はじめに：Apeos Connectについて

Apeos Connectは、複合機/プリンター*1とサーバーで動作するソフトウェアとを連携するApeos iiXフレームワークおよびJava言語で作成したプラグインを複合機/プリンターにインストールして複合機/プリンターの機能をカスタマイズするeXtensible Customizing Platformを利用するためのソフトウェア開発キットです。

*1：Apeos/ApeosPrint/ApeosProシリーズ、Revorio Pressシリーズ、NEC MultiWriterシリーズ。Apeos Connectの対応機種について詳しくはお申し込みの際にご確認ください。

Apeos Connectをお申し込みいただくことにより、出力系技術情報、ソフトウェア開発キット、問い合わせサポートに加えて、より迅速・簡易な連携開発または機能のカスタマイズの実現をご支援する開発・検証環境についても無償にてご提供します。

ご利用にあたっては、お客様(開発・ソリューションベンダー様)に当社の公式サイトからお申し込みいただきます。

申込みをいただきますと、ご契約にあたり、Apeos Connectパートナー様としての適否を審査させていただきます。審査手続きなどの関係で、会員登録から商品のご提供まで、最短で1ヶ月程かかりますこと、ご了承ください。

また、販売後のサポートにつきましてもWEBおよびメールでの対応となります。

■Apeos Connect商品紹介サイト

https://www.fujifilm.com/fb/product/mf_etc/ApeosConnect

■Apeos Connectの申し込みサイト

<https://apeos-connect-application.fujifilm.com/ja/index.html>

目次

はじめに： Apeos Connectについて	2
目次	3
1. Apeos Connect とは	4
1.1 Apeos iiXフレームワークについて	
1.2 XCP フレームワークについて	
1.3 Embedded Web Browser V5について	
2. Apeos Connect 商品名/標準価格	8
3. Apeos Connect 商品構成	9
4. Apeos Connectのサポートについて	10
4-1. 電子署名発行サービスについて	11
4-2. 開発・検証環境提供について	12
Appendix.申し込み手続きから利用開始までの流れ	13

1. Apeos Connectとは

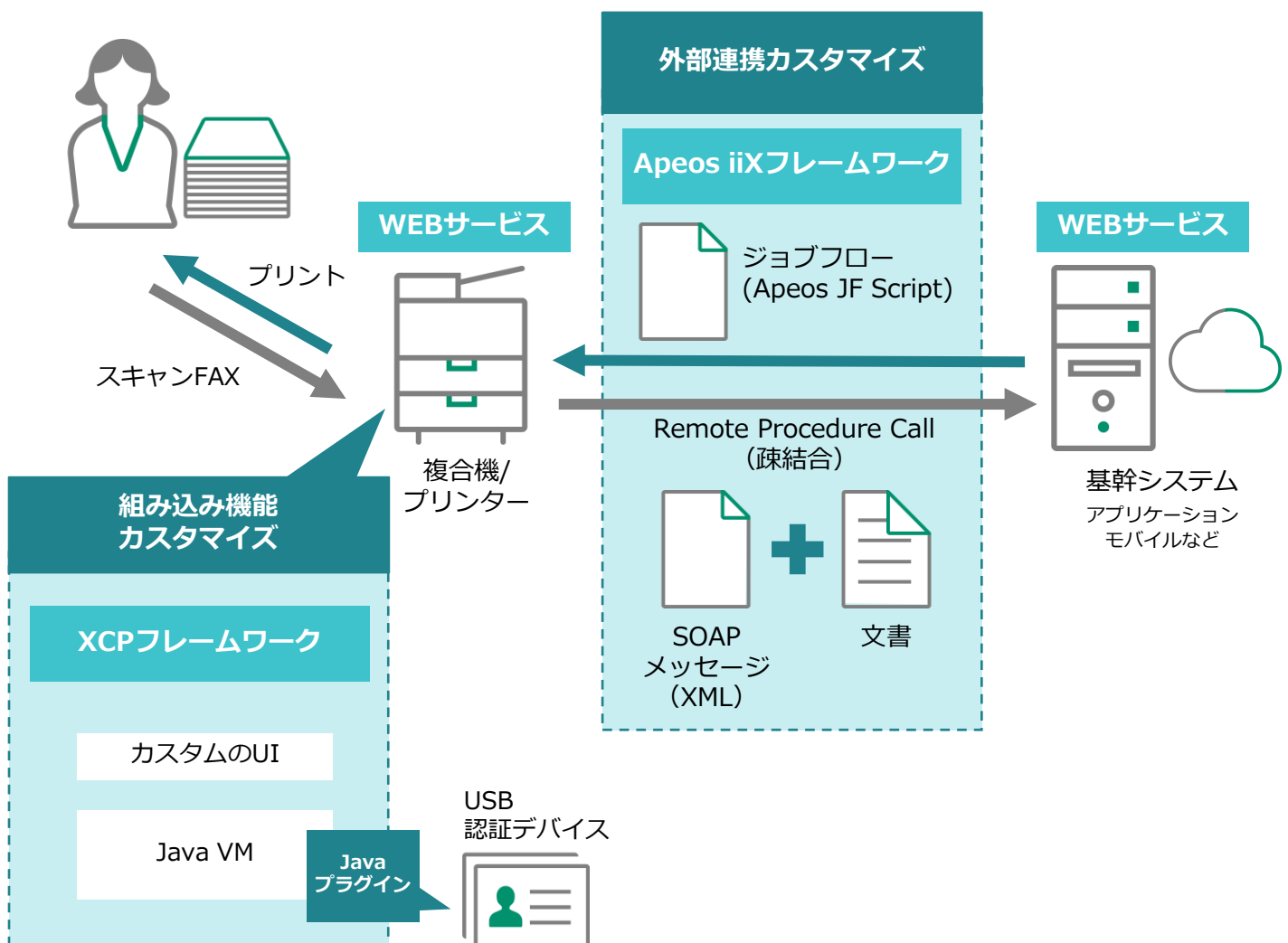
Apeos Connectは、サービス連携フレームワーク「Apeos iiX^{*1}」の仕様を開示し、開発・ソリューションベンダー様等が短期間・低コストで連携サービス開発やシステム構築を実現可能にする開発支援キットです。

Apeosには、複数のシステム同士を接続する技術としてWebサービスを採用しています。標準技術であるXML技術とSOAP（プロトコル）によるWebサービスによって、複合機/プリンターと外部サービスとの親和性を高め、業務システムなどと連携する際に障害であった開発期間と費用の大幅な短縮を実現します。

さらに、複合機/プリンターのファームウェアを変更せずに、Javaプラグインを追加インストールするだけで容易に複合機/プリンター側の組み込み機能のカスタマイズを実現するXCP^{*2}フレームワークを開示しています。

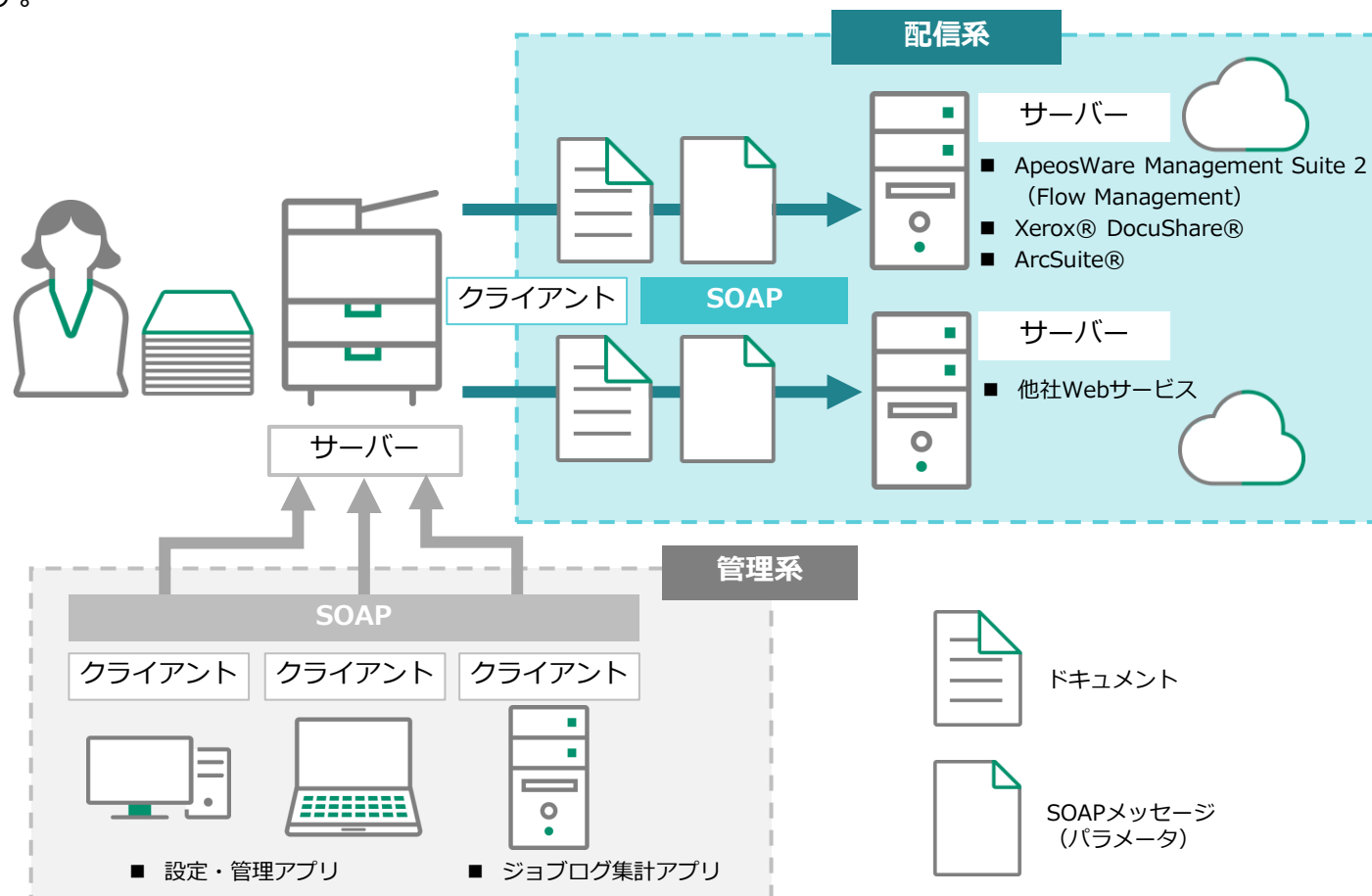
*1 : Apeos internet integration framework based on XML

*2 : eXtensible Customizing Platform（Java言語で作成したプラグインを複合機/プリンターにインストールすることで、複合機の機能をカスタマイズする仕組みです）



1.1 Apeos iiXフレームワークについて

Apeos iiXフレームワークにおける複合機/プリンターの位置づけは、配信系機能においては外部Webサービスのクライアントとして、管理系機能においては外部Webサービスのサーバーとなります。



また、複合機/プリンターに搭載されているサービスのうち、プリント、アカウントिंग、認証、プレゼンテーションに加えて、マネージメント、ファイルアップロード、スキャンのI/F仕様*を開示しています。



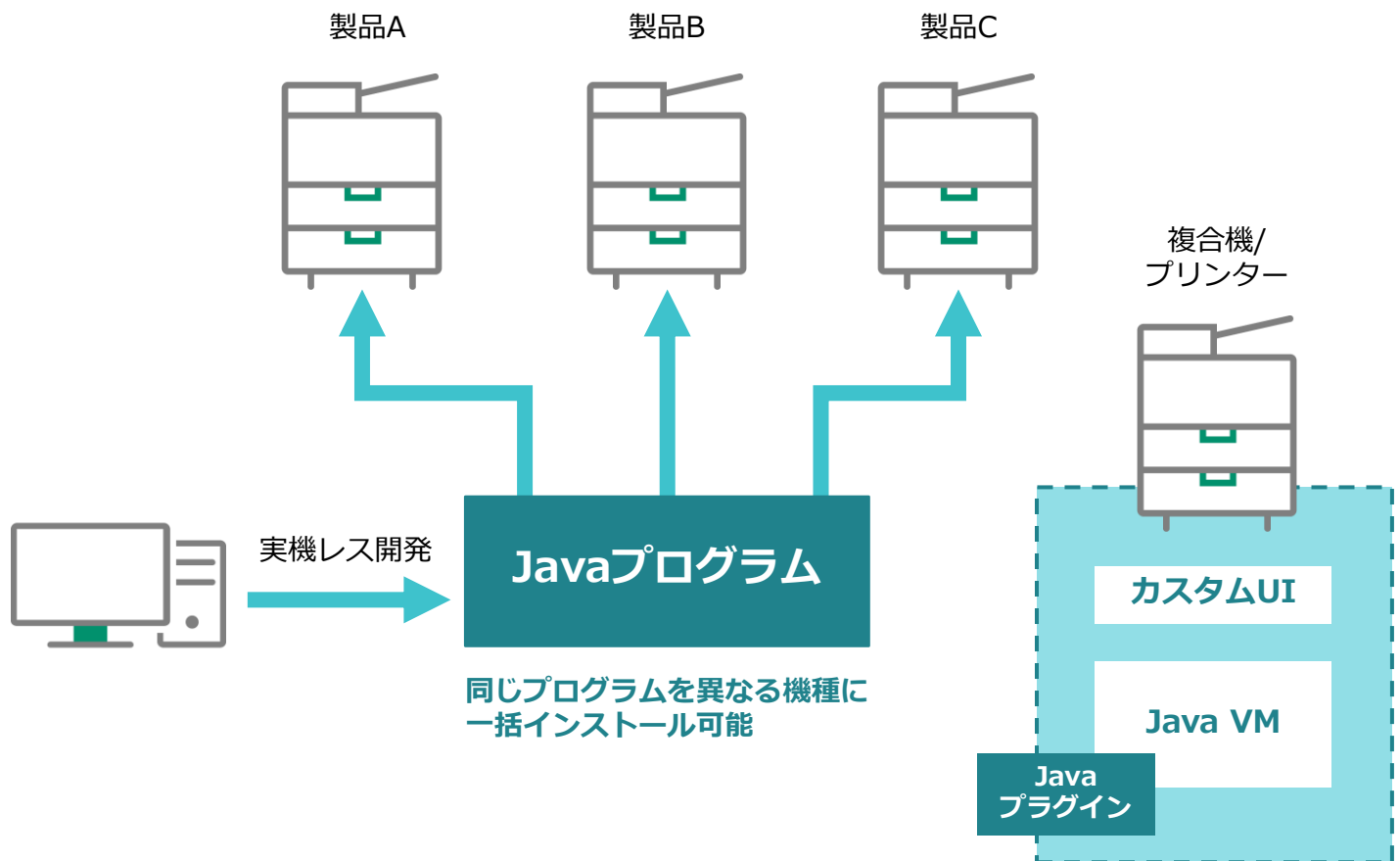
* 開示I/Fは、複合機/プリンターに搭載している全ての仕様ではありません。

1.2 XCPフレームワークについて

XCPフレームワークでは、複合機/プリンターのファームウェアを変更せずに、Javaプラグインを追加インストールするだけで、複合機/プリンターの機能を容易にカスタマイズできます。

また、カスタムサービスでカスタムUI画面も実現できます。

- PC上でシミュレートする環境を提供することで、最後の動作確認をするまで、複合機/プリンターなしでPC上で開発ができます。
- Javaの採用により、複合機/プリンターの製品ごとに行っていた個別開発が不要になります。
- 複数の複合機/プリンターへ一括してインストールや更新ができ、運用の工数を最小限にできます。



1.3 Embedded Web Browser V6 について

Webブラウザ機能より、スマートフォンのような直感的な操作の外部アプリ開発、外部アプリ開発期間/開発コストの削減が可能です。

提供する機能は以下の4つで、Apeos iiXフレームワークでご利用になれます。

標準ブラウザ対応

- ピンチイン・ピンチアウト、スクロール対応
- JavaScriptはES2021まで対応
- ブラウザ内で動画再生が可能 ^{*1}

Outline/Unicode Fontの採用

- 文字サイズなど多彩な表現力の向上
- 多言語混在画面の開発が可能

複合機からのプリント連携対応

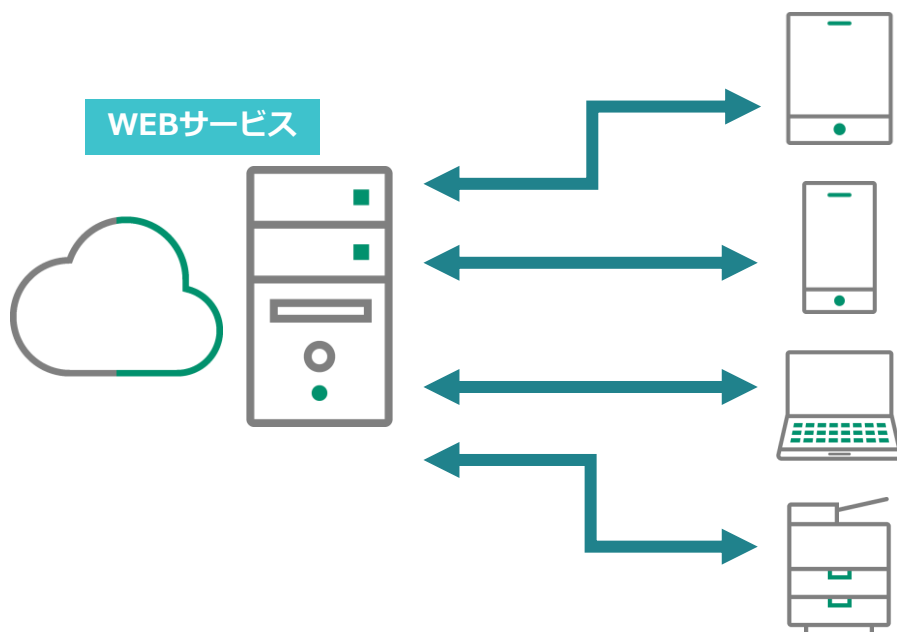
- サーバー側のhtml記述のみで、複合機/プリンターでサーバーにあるファイルをプリント可能 ^{*2}

複合機からのスキャン連携対応

- サーバー側のhtml記述のみで、複合機でスキャンしたファイルをアップロード可能 ^{*2}

^{*1}：対応している動画形式については『Embedded Web Browser外部仕様書 V6編』を参照

^{*2}：トレーニングコースにてサンプル作成・動作確認が可能



2. Apeos Connect商品名/標準価格

- Apeos Connect は、富士フイルムビジネスイノベーションの複合機/プリンターおよびNECのプリンター*1に対応した開発・ソリューションベンダー向け技術情報提供サービスです。
 - *1: Apeos/ApeosPrint/ApeosProシリーズ、Revoria Pressシリーズ、NEC MultiWriterシリーズ。Apeos Connectの対応機種について詳しくはお申し込みの際にご確認ください。
- Apeos Connectは基本セットとオプションで構成され、基本セットでは技術情報*2と技術情報に関するお問い合わせサポートを提供します。オプションでは、ソフトウェア開発キット（SDK）*3、クラウドシミュレータ*4とそれらに関するお問い合わせサポートを提供します
 - *2: 富士フイルムビジネスイノベーションの複合機/プリンターおよびNECのプリンターの構成情報や稼動状態などを取得するためのMIB情報、出力を設定するためのXPJL情報およびDEVMODE情報。
 - *3: 富士フイルムビジネスイノベーションの複合機/プリンターおよびNECのプリンターと、サーバーで動作するソフトウェアとを連携するApeos iiXフレームワーク、および、Java言語で作成したプラグインを複合機/プリンターにインストールして複合機/プリンターの機能をカスタマイズするeXtensible Customizing Platformを利用するためのソフトウェア開発キット。
 - *4: 「SDK」を使用したアプリケーションプログラム(以下、「作成ソフトウェア」)を検証するための複合機のクラウドシミュレータ。Apeosシリーズのみ対応しています。
- Apeos Connectの使用許諾契約期間は基本セットとオプションで異なり、以下のとおりです。
 - ・基本セットとSDK使用許諾契約期間は5年間(無償)です。
 - ・上記以外(クラウドシミュレータの使用許諾権、SDK更新情報使用許諾権、SDK問合せ使用許諾権)の使用許諾契約期間は、1年間です。最初の1年間は無償、2年目以降は有償(5万円/年)となります。
- Apeos Connect の使用許諾には、以下のものが含まれます。
 - ・「技術情報」の利用
 - ・「作成ソフトウェア」の作成*5
 - ・ライブラリ、サンプルコード、チュートリアルの利用*5
 - ・「クラウドシミュレータ」の利用 (アクセス権の付与)*5
 - ・「作成ソフトウェア」の頒布、保守の提供*5
 - ・「SDK」に含まれるテストツールを使用した「作成ソフトウェア」のデモ、評価、教育、マニュアル作成*5
- Apeos Connectの使用許諾契約期間中は、Apeos Connectの技術情報/ソフトウェア開発キットの更新情報のダウンロードや、技術的な問い合わせ*6等が可能です。

*5 : Apeos Connet（基本）に加えて、Apeos Connect（オプション）をご契約された場合

*6 : Web/メールによる対応

商品名	使用許諾内容	標準価格(税別)	使用許諾期間*7
Apeos Connect 基本セット	<ul style="list-style-type: none"> ■ 技術情報の利用 ■ 技術情報ダウンロードサイトの利用 ■ 技術情報の更新情報の利用 ■ 技術情報に関する問合せ 	無償	5年
Apeos Connect オプション	■ SDKの利用	無償	5年
	<ul style="list-style-type: none"> ■ SDKダウンロードサイトの利用 ■ SDKの更新情報の利用 ■ クラウドシミュレータの利用*8 ■ SDK・シミュレータに関する問合せ 	1年目：無償 2年目以降 5万円/年 （有償サポート）	1年

*7 : Apeos Connect基本セット、および、Apeos Connectオプションの使用許諾契約期間は最長5年間です。満了後に、継続利用したい場合には、再度、お申し込み頂く必要があります。2年目以降の有償サポートをお申込みいただけない場合は、最新版のSDKの入手、クラウドシミュレータの利用、SDK・シミュレータに関するお問い合わせができなくなります。

*8 : クラウドシミュレータは、パートナー1社あたり3台までです。Apeosシリーズのみ対応しています。

3. Apeos Connect 商品構成

■当商品の商品構成は下記の通りです

【ライセンス】

- ・ソフトウェアの開発/頒布ライセンス
- ・問い合わせサポート利用ライセンス *1
- ・開発支援ツールの使用ライセンス

*1：サポート利用者は2名のみ、変更可能

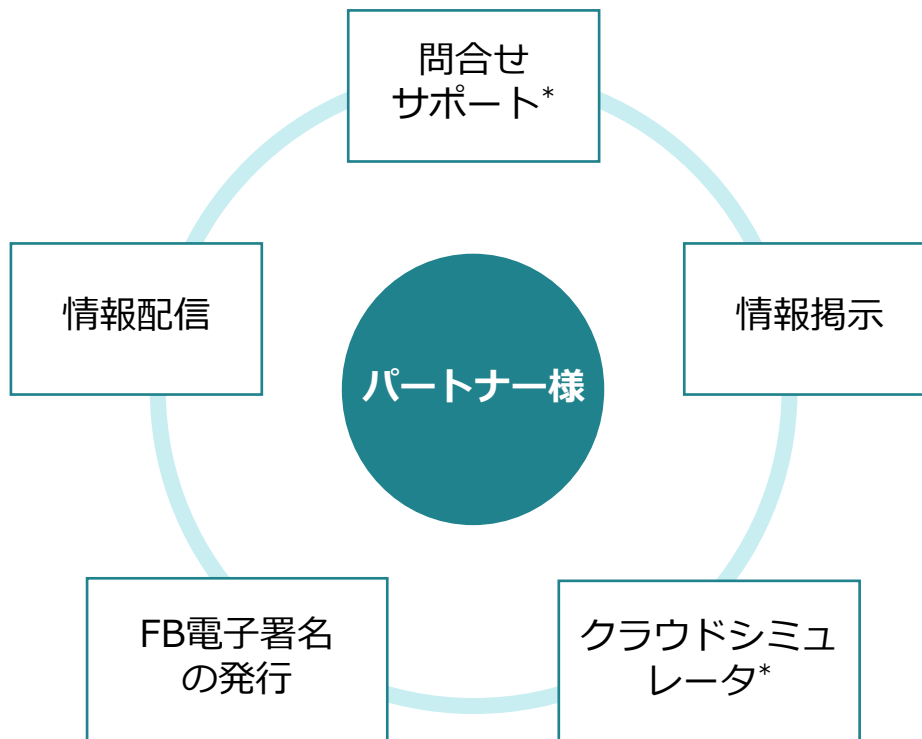
【仕様書/ツール/ライブラリー等】

下記の富士フイルムビジネスイノベーションの公式サイト「Apeos Connect 会員専用 Webサイト」からダウンロードする方式で提供します。

区分	内容	説明
仕様書	Apeos JF SCLIPIT言語仕様書	Apeos JF SCLIPITの仕様書
	Embedded Web Browser 外部仕様書	複合機/プリンターに搭載されたWebブラウザの仕様
	Apeos iiX Service Management I/F仕様書 管理I/F編	ネットワーク経由で複合機/プリンターの設定を変更する機能のインターフェイス仕様
	Apeos iiX Service Management I/F仕様書.認証I/F編	複合機/プリンターのユーザー情報を認証エージェントサーバーで管理するためのインターフェイス仕様
	Apeos iiX Service Management I/F仕様書ログI/F編	複合機/プリンターの利用ログを取得する機能のインターフェイス仕様
	XCP Developer's Guide	XCP Plug-inの仕様書
	カスタムサービススクリプト仕様書	XCPプラグインのカスタムUI画面を作成するための仕様書
ツール	EWBシミュレータ	PC上でEmbedded Web Browserの動作をシミュレートするソフト
	外部アプリケーション連携サービステストツール	PC上で Apeos JF SCLIPITを使ったスキャン連携をシミュレートできるツール
	XCPエミュレーター(Linux OS用), XCPクラスライブラリ XCPクラスライブラリ仕様書(HTML形式)	XCP Plug-inのクラスライブラリと開発ツールなど
	コンテンツ署名ツール カスタムサービスインストーラー	製作したXCP Plug-inを複合機/プリンターにインストールするインストーラーの作成に用いるツール
ライブラリー	EWB機能拡張ライブラリー	Embedded Web Browser向けにブラウザのバージョン取得やブラウザからの画面遷移などの機能を提供するJavaScriptライブラリー
	外部アプリケーション連携サービス構築支援JavaScriptライブラリー	より使いやすい外部アプリケーション連携サービス作成に役立つJavaScriptのライブラリー
補足資料	Apeos iiX Service Management Interface一般	Apeos iiX Service Management Interfaceの利用法や注意事項を説明する文書
	Apeos JF SCLIPIT一般	Apeos JF SCLIPITのスキーマファイル
	MS .NET関連	Internet Information ServiceでSwAを使用するためのSOAP拡張機能の実現例
	認証エージェント関連	認証エージェントに関する補足の説明資料
	品質確認シート/チェックリスト	複合機連携ソフトウェアの品質向上に役立つガイドラインやチェックシート

4. Apeos Connectのサポートについて

Apeos Connectの契約期間中、以下のサポートをご活用いただけます。



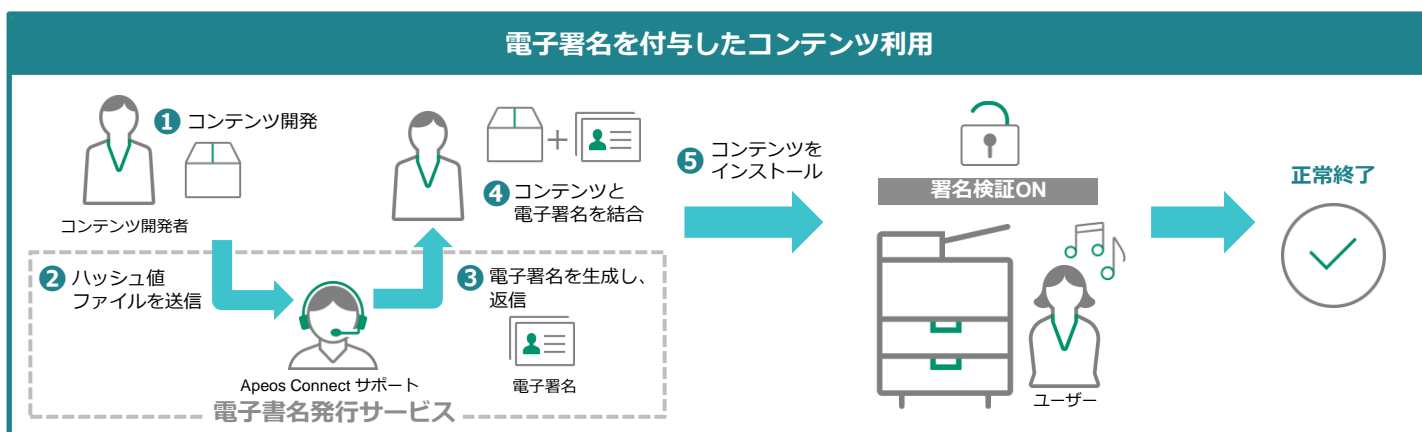
* サポート有効期間中（使用許諾契約の有効期間中）のみの対応となります。

項目	内容
問合せサポート	Apeos Connectをお申し込みいただくと、問合せサポートをご活用いただけます。 対象商品のサポート有効期間中（使用許諾契約の有効期間中）、問合せのご利用が可能です。 問合せ登録：2名 問合せ手段：Webまたはe-Mail
情報掲示	今迄に御問い合わせいただいた内容などをまとめた「Q&A集」をダウンロードしてご利用いただけます。
情報配信	新製品情報やバグ情報などをお知らせします。
FB電子署名の発行	XCPフレームワークのプラグインを利用したコンテンツへ埋め込み用のFB電子署名を発行します。コンテンツ開発後、都度依頼下さい。 依頼方法：Apeos Connect 会員専用Webサイトの「お問い合わせ」からコンテンツ毎に発行依頼 （次ページ「4-1. 電子署名発行サービスについて」を参照）
クラウドシミュレータ	Apeos Connect オプションをお申し込みいただくとご利用いただけます。 サポート有効期間中（使用許諾契約の有効期間中）、ご利用が可能です。 クラウドシミュレータは、パートナー1社あたり3台までです。 （本資料の「4-2. 開発・検証環境提供について」を参照）

4-1. 電子署名発行サービスについて

不正改造されたコンテンツが複合機/プリンターにインストールされることを防止するため、XCPフレームワークのプラグインに電子署名が必要です。署名を付加するコンテンツ署名ツールと、電子署名の発行サービスを提供します。電子署名のついていないコンテンツはインストールできません。

対象のお客様	対象のサービス	提供開始	申し込み/入手方法	内容
Apeos Connect 契約中のお客様	XCPフレームワーク のプラグイン	コンテンツ署名ツール	富士フイルムビジネスイノベーションダイレクトのApeos Connect 会員専用Webサイトより最新版のApeos Connectを入手	富士フイルムビジネスイノベーションの電子署名を付与するツール
		富士フイルムビジネスイノベーションの証明書情報を持った電子署名の発行サービス	Apeos Connect サポートにメールで依頼	コンテンツ署名ツールで埋め込む富士フイルムビジネスイノベーションの電子署名を提供するサービス



電子署名発行サービスの利用手順

- ① パートナー様：コンテンツ開発。
- ② パートナー様：コンテンツ署名ツールを使って、ハッシュ値の取り出し、Apeos Connect サポートへ電子署名発行をメール*で依頼。
- ③ 富士フイルムビジネスイノベーション：電子署名を生成し、メールでパートナー様へご提供。
- ④ パートナー様：コンテンツ署名ツールを使って、開発したコンテンツと電子署名を結合。
- ⑤ パートナー様：電子署名を結合したコンテンツからインストーラーを作成。インストーラーを使って複合機/プリンターにインストール。

コンテンツ署名ツールとは？

富士フイルムビジネスイノベーションの電子署名をパートナー様の開発したコンテンツ（XCPプラグイン/カスタムサービスを利用したもの）に付与するツールです。

富士フイルムビジネスイノベーションの電子署名を付与する事で富士フイルムビジネスイノベーションの販売する機器*についても、コンテンツのインストールを可能とします。コンテンツ署名ツールには、ハッシュ値の生成ツール、開発コンテンツに電子署名を結合するツールが含まれています。

電子署名の発行サービス

依頼方法：商品購入時に商品パッケージに同梱されている「ライセンスのご登録方法とサポートのご案内」に記載の電子メールアドレス(Apeos Connect サポート)へ出力したハッシュ値のファイルを添付の上、電子署名発行を依頼してください。

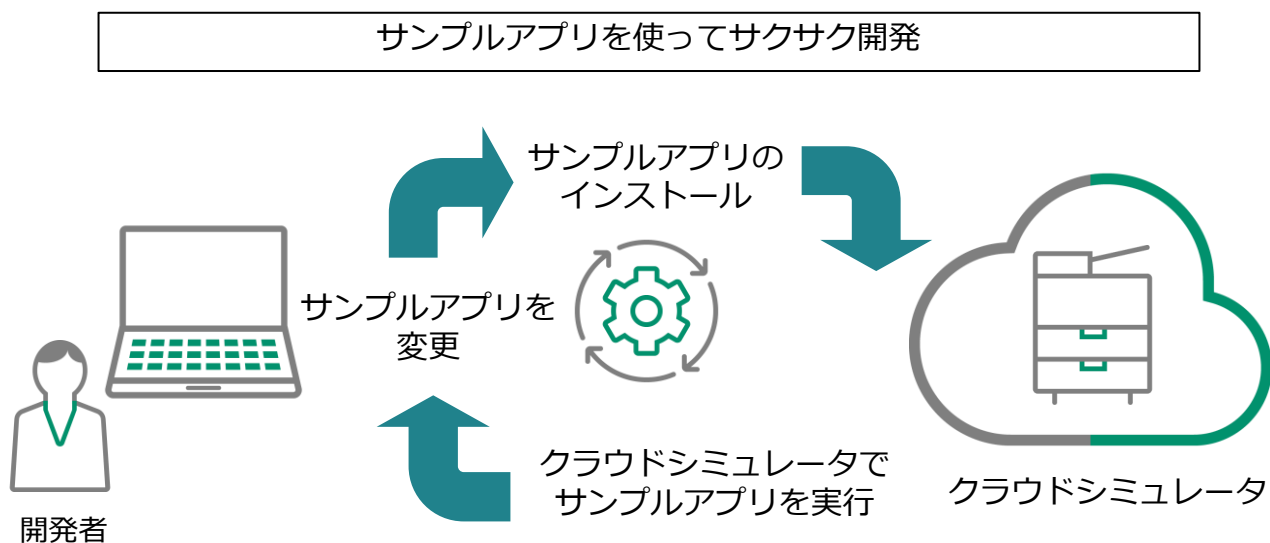
受付時間：9時から17時36分（日本時間。土・日・祝日および弊社指定休業日をのぞく）

4-2. 開発・検証環境提供について

Apeos Connectをお申込みいただくことにより、出力系技術情報、ソフトウェア開発キット、問い合わせサポートに加えて、より迅速・簡易な連携開発または機能のカスタマイズの実現をご支援する開発・検証環境についても無償にてご提供します。

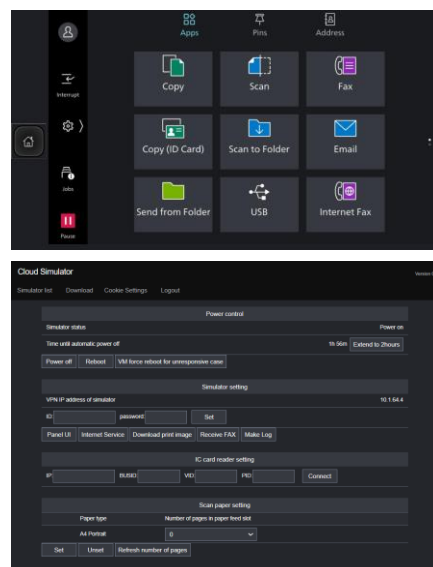
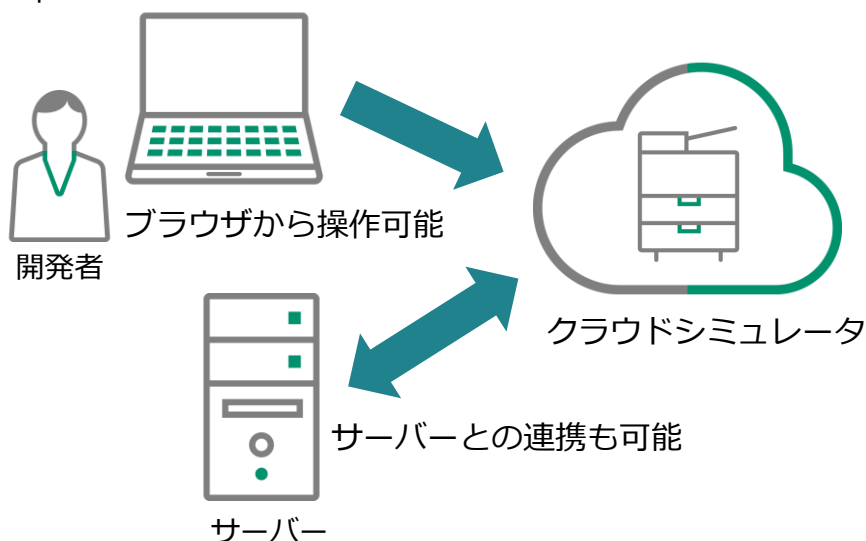
【より迅速・簡易な開発・検証環境】

- 充実のライブラリ、サンプルコード、チュートリアルのご利用が可能
- 最新のブラウザでクラウド上の仮想デバイスで実機と同様の操作が可能な、クラウドシミュレータのご利用が可能



クラウドシミュレータ

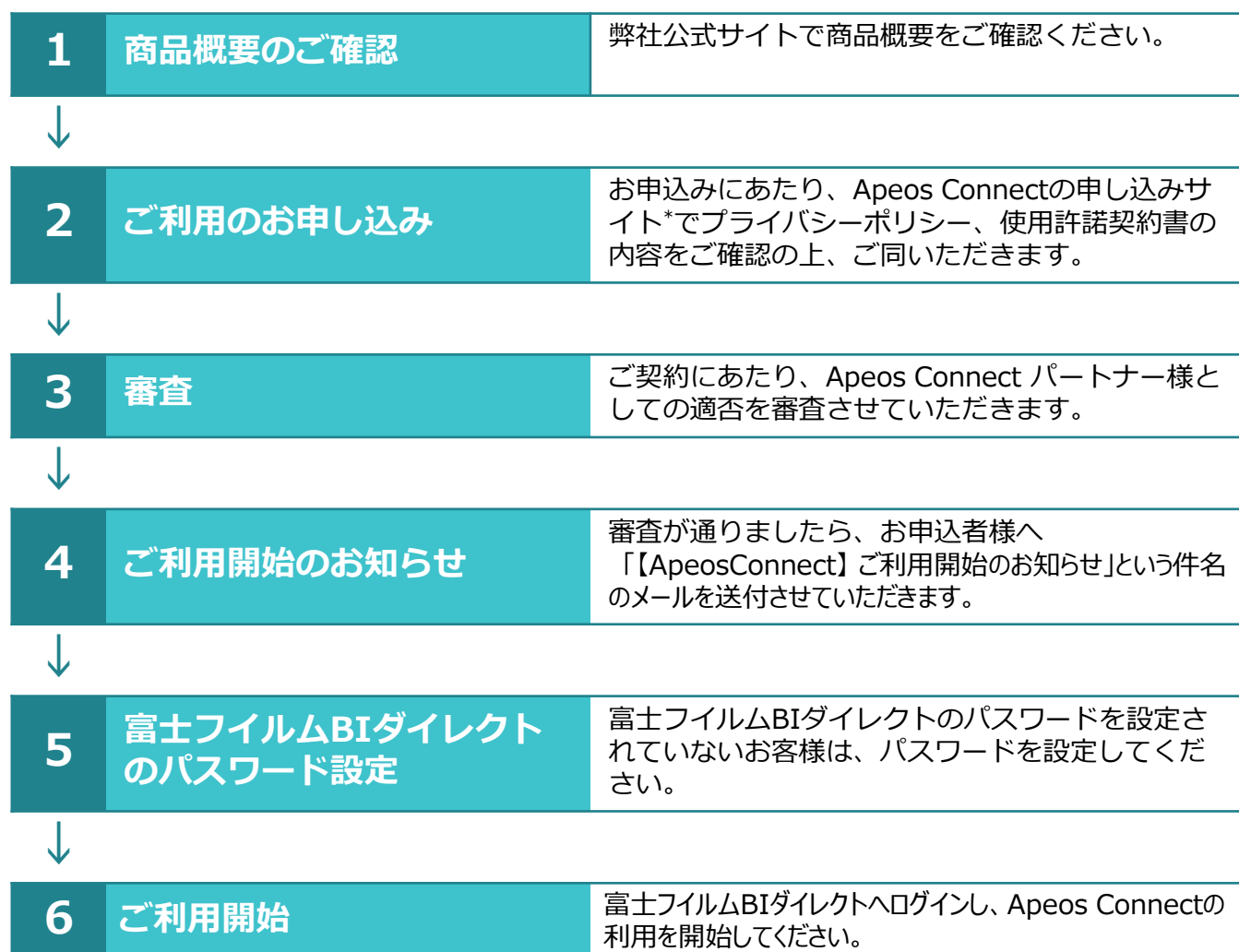
- UI操作、プリント、スキャン、FAX、認証、SOAPやSNMPの通信などの検証が可能
 - ※HW性能に関わる評価、カラー白黒の厳密な判定は不可
 - ※OCR機能/プリントフォントは非対応
 - ※Apeosシリーズのみ対応



シミュレータ画面

Appendix) 申し込み手続きから利用開始までの流れ

Apeos Connect の申し込み手続きから利用開始までの流れは下記のようになっております。
お申し込みを頂きました後に、Apeos Connectパートナー様としての適否を審査をさせていただきます。予めご了承ください。



* : Apeos Connectの申し込みサイト
<https://apeos-connect-application.fujifilm.com/ja/index.html>

Apeos Connect お問い合わせ（Apeos Connect 会員専用）サイト
<https://direct-fb.fujifilm.com/ap1/contact/ac>



富士フイルム ビジネス イノベーション株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3 Tel 03-6271-5111 fujifilm.com/fb

NECは日本電気株式会社の登録商標です。
DocuShare、Xerox、Xerox ロゴ、およびFuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
Apeos、ApeosPrint、ApeosPro、ApeosWare、ArcSuite、MultiWriter、Revoria Pressは、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。
FUJIFILM、およびFUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。
その他の社名、または商品名などは、各社の登録商標または商標です。
本ドキュメントは富士ゼロックスブランドの商品を含みます。富士ゼロックスブランドの商品は、米国ゼロックス社からライセンスを受けている商品です。商品提供者は富士フイルムビジネスイノベーション株式会社です。
本書の内容は2025年10月現在のものです。